

タウンミーティング

# 子育て支援について

平成29年1月22日

稲城市

# 子育てを取り巻く環境

## 【背景】

- 都市部への、ヒト・モノ・サービスの集中、核家族化の進展、共働き世帯の増加や、女性の社会的活躍など、様々な要因により、子育て支援への需要が増加しています。

## 【現状】

- 子育てに対する負担や不安の高まり
- 希望の保育所に入所できない「待機児童」の存在

## 【あるべき姿】

- 次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを、社会全体で支える取り組みが必要です。

# 国・行政の取り組み

- 国～ 「子ども・子育て支援新制度」(平成27年度)
- 市～ 「稲城市子ども・子育て支援事業計画」  
(平成27年度から平成31年度まで)

## 計画の視点

① 子ども・子育て支援新制度推進の視点

② 子どもの視点

③ 次代の親づくりという視点

④ サービス利用者の視点

⑤ 社会全体による支援の視点

⑥ ワーク・ライフ・バランスの実現の視点

⑦ 結婚・妊娠・出産・育児の  
切れ目のない支援の視点

⑧ すべての子どもと家庭への支援の視点

⑨ 地域における社会資源の  
効果的な活用の視点

⑩ サービスの質の視点

⑪ 地域特性の視点

# 【稲城市子ども・子育て支援事業計画】

基本理念： 育ち育てる力をみんなで応援

## 「子育て家庭」については

保護者が子育てについて、第一義的な責任を有するという基本的認識の下で、家庭その他の場において、子育ての意義についての理解が深められ、かつ、子育てに伴う喜びが実感されるよう配慮します。

## 「地域」としては

P T A、児童委員、子育てサークル、その他地域の住民などが、地域における子どもの存在と重要性を確認し、地域支援活動や見守りなどにより、子育てに取り組む姿勢や役割を明確にし、地域の子育て支援力を強化します。

## 「行政」では

子育て家庭への様々な支援を実施するとともに、地域における活動、団体等が、子どもたちに、地域の様々な人との出会いや交流の場となるような取組みを促進します。

また、ワーク・ライフ・バランスの充実等のための取組みを推進します。

# 稲城市の取り組み①

## 保育所待機児童の解消

- 保育ニーズを的確に捉え、適切な対策を進めています。

【平成27年度】

- ① 第二保育園の民営化【定員96人】  
→本郷ゆうし保育園新設【定員150人】
- ② 城山保育園南山新設【定員125人】



待機児童数（国基準）

平成27年4月： 0人

平成28年4月： 0人

◀認可保育所を待機中の人数から、認定こども園利用者、認証保育所利用者、幼稚園利用者、育休者、一か所のみ申込者、市内保育所の空き数等を引いた数

# 稲城市の取り組み①

## 保育所待機児童の解消



▲城山保育園南山新設（平成27年4月）



▲本郷ゆうし保育園新設（平成27年4月）

# 稲城市の取り組み②

## 子ども家庭支援センターの充実

### ●平成27年度、子ども家庭支援センター本郷分室を開設

#### 【子ども家庭支援センターの主な業務】

#### ① 子どもと家庭の総合相談事業

（子育てについての不安や悩み、困りごとを専門相談員が相談に応じます）

#### ② あそびのひろば

（職員が手遊びや歌を紹介し、親子で一緒に遊んだり、友達との出会いの場）

#### ③ 育児支援ヘルパー

（出産前後の家事・育児に支援が必要な家庭にヘルパーを派遣）

#### ④ 子ども緊急ショートステイ

（保護者の出産、病気等で一時的に育児困難な際に、宿泊を伴う預かりを実施）

# 稲城市の取り組み②

## 子ども家庭支援センターの充実



▲子どもや子育て、家庭に関する  
相談をお受けします

あそびの広場の様子▶

親子でのふれあいのほか、栄養士が  
離乳食の悩みなどの相談に応じます



# 稲城市の取り組み③

## その他、様々な施策

●様々な施策を総合的に展開し、子育て支援に取り組んでいます。以下は、施策の一例です。

基本目標	基本施策	事業（例）
地域の子育て支援	子どもの健全育成	・学童クラブ運営、放課後子ども教室
〃	特別保育事業の充実	・延長保育、休日保育、障害児保育、年末保育、病児・病後児保育
〃	経済的支援の充実	・児童手当等の支給、医療費助成
親と子の健康の確保と推進	保健対策の充実	・妊婦健康診査 ・予防接種
〃	小児医療の充実	・小児医療体制の充実
子育てや家庭にやさしい生活環境の整備	子育てにやさしい環境の整備	・道路の整備 ・公園遊具等の安全確保
ワーク・ライフ・バランスの推進	仕事と子育ての両立支援	・就労支援セミナー
子どもの安全の確保	子どもを犯罪から守る活動の推進	・防犯ボランティア ・防犯に対する情報提供

# 稲城市における今後の取組み

- 保育を充実するために



保育所、学童クラブの民営化等による預かり事業の充実を図ります。

- 子育てへの不安や虐待に対応するために



相談機能の更なる充実を図ります。

# 子どもと子育てを応援する 社会づくりに向けて

- 子どもは、社会の希望であり、未来の力です。子どもと子育てを応援することは、「未来への投資」にほかなりません。
- だからこそ、子どもを大切にする社会をつくる必要があります。
- そのためには、社会全体で、子どもと子育てを応援していくことがますます重要となります。

